

コンクリート推定強度表示装置

推定強度によるコンクリートの品質向上

概要

コンクリート構造物施工時に脱枠時点の強度は重要になります。強度が弱いとコンクリート内部の応力によりひび割れが発生したり、型枠面にコンクリートが剝離して付着する懸念があります。コンクリート推定強度表示装置は若材齢のコンクリート温度を測定して積算温度から圧縮強度を推定して表示することにより脱枠時期を的確に判断することが可能です。

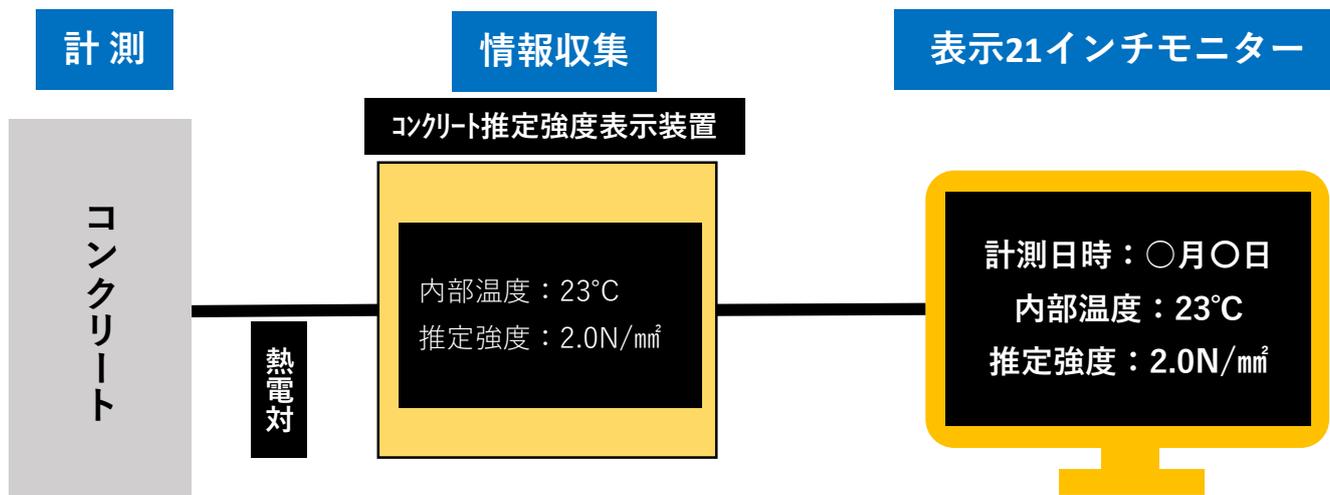
特徴

- ・若材齢のコンクリート強度を積算温度から推定
- ・コンクリート内部の温度を測定するので環境温度の影響は受けない

用途

- ・トンネル覆工コンクリート
- ・橋梁橋脚、フーチングコンクリート

接続概略図

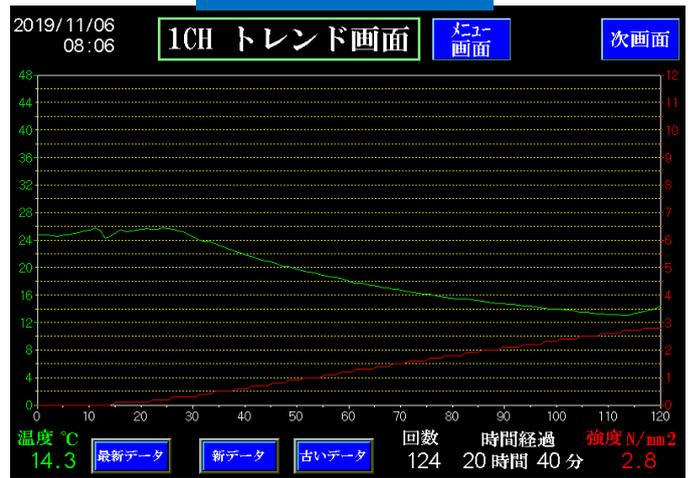


- ・計測：コンクリート内部を熱電対による温度測定（最大4ヶ所）
- ・情報収集：温度情報から事前に設定したパラメータを用い推定強度の表示
- ・表示：トンネル坑内で21インチモニター（オプション）による表示
- ・計測結果はUSBにて抽出可能

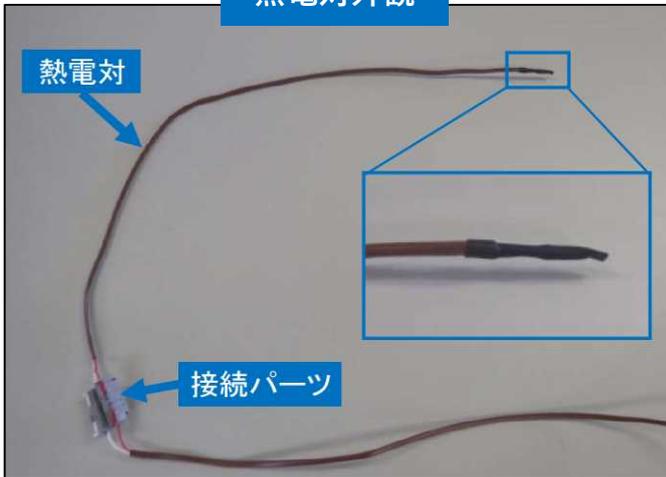
機器本体



グラフ表示



熱電対外観



21インチモニター



事前準備と納品まで

- 1) 供試体作成：弱材齢圧縮試験及び28日強度（別紙参照）。お客様にて試験願います
- 2) パラメータ作成：頂いたデータより推定強度に使用する係数算出します
- 3) 各パラメータを入力した本体を納品致します。

開発・製造：テクノプロ株式会社

〒651 - 2312

兵庫県神戸市西区神出町南401 - 1

TEL：078 - 964 - 2760

FAX：078 - 964 - 3527

E-mail:techno@techno1988.com

<http://www.techno1988.com>